



2023～24 年度

国際ロータリー第 2580 地区 東京田無ロータリークラブ

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
例会場：東京信用金庫 田無支店 2 階
事務局：〒188-0011
東京都西東京市田無町 5-1-12
海老沢ビル 401
TEL 042-463-6711 FAX 042-463-6716
E-mail/info@nishitokyoshi-rc.org
HP/<https://nishitokyoshi-rc.org/>
会長：新井浅浩 幹事：金子知未



表紙「御嶽宮堂」は、天保5年武州御嶽の神宮御矢家によって上梓された江戸日本橋から

Vol. 55 No. 14 / 2023. 11. 2 発行

第 2541 回 例会 11 月 2 日(木)

第 2540 回 例会報告 10 月 26 日(木)

イニシエーションスピーチ

山田剛士会員

会長報告 新井 浅浩 会長

10 月 21 日のポリオ根絶キャンペーン&東京田無ロータリークラブ活動、皆さんお疲れ様でした。

幹事報告 金子 知未 幹事

10 月 24 日、ポリオ根絶チャリティーディナーパーティーに行き、新型コロナウイルス感染症対策で活躍された尾身茂さんの講演をお聞きしました。尾身茂さんは 1990 年代に WHO 西太平洋地域事務局に勤務されポリオ根絶対策で陣頭指揮を取られました。

- (1)「ハイライトよねやま」が来ています。
- (2)「バギオ訪問交流の旅募集要項」が来ています。
- (3)東京目白 RC から「卓話例会のご案内」が来ています。
- (4)シンガポール国際大会「ガバナーナイト開催のご案内」が来ています。

- (5)「RYLA セミナー受講生ご推薦のお願い」が来ています。
- (6)「地区大会のご案内」が来ています。

出席報告

総員	26 名	免除	2 名
出席	14 名	出席率	53.8%
欠席	12 名		

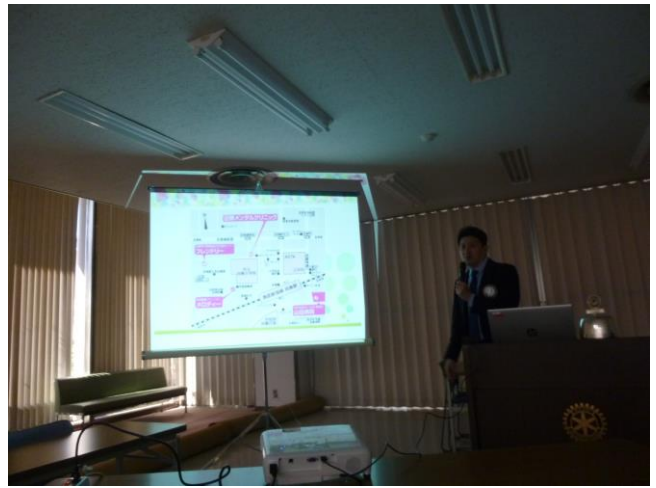
委員会報告

- 職業奉仕委員会 齋藤雄作会員
警察・消防の表彰について、警察・消防に挨拶に行ってきました。
警察・消防の表彰は 1 月 25 日に行います。
- 国際奉仕委員会 飯島享会員
(1)10 月 21 日のポリオ根絶キャンペーン&東京田無ロータリークラブ活動展では募金が 18,426 円集まりました。パネルはアスタで保管していますので、来年以降も使えます。
(2)11 月 13 日(月) 14:30～田無駅北口へのフラワーポット寄贈の贈呈式を行います。
- 社会奉仕委員会 関口豊一会員
佐藤恵美さんのピアノ中学巡回コンサートは、11 月 10 日(金) 柳沢中学校、8:15 集合写真、11 月 16 日(木) 田無第四中学校、9:15 集合です。参加者を募集しています。
11 月 16 日で市内中学校全 9 校回ること、西東京市木村教育長より市長室にてお礼を申し上げたいとの連絡があり、伺うことになりました。

「精神保健福祉法概要」

タイトルは精神保健福祉法概要とありますが、一般科病院と精神科病院の入院形態にどのような違いがあるのかというお話ですので気軽に聞きください。

普段我々は具合が悪くなり診療所、病院にかかった時に「入院が必要です」と言われたら「はい、わかりました」と入院の手続きを取ります。一方で精神科病院においては大きく分かれて3つの入院形態があるのでご説明させていただきます。まず一つ目は一般科病院の入院と同じで、同意を以て入院となる任意入院（精神保健福祉法第22条）でこちらは説明不要かと思えます。次からが精神科病院独特の入院形態となりますが、2つ目は精神保健指定医が入院必要の判断を行い、本人に病識（自分が病気だと思っていない）がなく入院に不同意でも親族等の同意があれば入院させることのできる医療保護入院（同法33条）、3つ目は自傷他害の恐れがあり、精神保健指定2名の診察で入院が必要な場合、本人同意、家族同意なしで知事命令の元入院させることのできる措置入院（同法34条）があります。任意入院→医療保護入院→措置入院の順番で強制力が高まる入院となります。次に入院中においての特徴ですが、医療保護入院、措置入院においては行動制限を伴う場合が多く、精神保健指定医が治療上必要とした場合、内側から患者本人の意思によっては出ることができない部屋の中へ一人だけ入室させることにより当該患者を他の患者から遮断する行動の制限する隔離、同じく精神保健指定医治療上必要と認めた場合に衣類又は綿入り帯等を使用して、一時的に当該患者の身体を拘束し、その運動を抑制する行動の制限を拘束というものがあります。こちらの2点は新聞や人権擁護団体から指摘を受ける場合が多いのですが、特に拘束は患者様が興奮状態時に転倒して骨折するリスクや医療従事者の安全を守るためにも一定程度必要であります。医療機関では隔離や拘束する時間を減らす努力も行われています。上記行動制限がある一方で絶対に制限を行ってはならないものもあり、それは行政機関、人権擁護担当職員や弁護士への通信、面会となっており、公衆電話の前には都道府県の人権擁護担当部署の電話番号を必ず掲示しなければなりません。以上精神科病院の入院形態、行動制限について述べさせていただきましたが一般病院との違いが判りいただけましたでしょうか。一般病院と比べて人権上の制限、悪く言えば侵害とも取れますが、精神科病院はそのような人権を尊重したうえであくまでも治療上必要と認めた場合のみ精神保健福祉法の厳しいルールに則って非自発的入院（医療保護入院・措置入院）、隔離、拘束を行っています。普段の生活において全く関係のない話ではありますが、精神科医療への一助となれば幸いです。



ニコニコBOX

新井浅浩会員

山田剛士さん、満を持してのイニシエーションスピーチ、よろしくお願いたします。

皆様、ポリオイベント、大変お疲れ様でした。

金子知未会員

先日のポリオデーイベント大変お疲れさまでした。

本日、山田剛士さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

吉田宗泰会員

山田剛士会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしております。宜しくお願いたします。

中村洋司会員

山田剛士さん今日のイニシエーション楽しみにしていました。よろしくお願いたします。

昨日7回目のコロナワクチンしました。今日は腕が痛いのと頭痛です、これで効果なかったらどうしよう。

浦野利一会員

山田剛士さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

下平章会員

山田たけしさん、今日はよろしくお願いたします。

関口豊一会員

① 21日（土）アスタセンターコートでのポリオ募金&ロータリーPR活動に参加の皆さんお疲れさまでした。

② 山田さんイニシエーションスピーチ楽しみにしていました～！

齋藤雄作会員

久しぶりの例会です。ガバナー訪問のお付きで、中々参加できませんでした。

山田剛士さん、本日イニシエーション、楽しみにしております。

山田裕太会員

山田剛士会員、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしております。よろしくお願いたします。

飯島享会員

山田さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。

先日のポリオ根絶キャンペーンイベントへのご協力ありがとうございました。

山田剛士会員

本日はイニシエーションスピーチを担当させていただきます。タイトルは仰々しいですが、一般病院と精神科病院の違いを御説明させていただきますので宜しくお願いいたします。

上小澤健太会員

山田様イニシエーションスピーチ、楽しみにしております。次回、私なので参考にさせていただきます。

樋口信太郎会員

ゴルフの練習をがんばっています。先日108ベストスコアを更新しました。11月17日(金)武蔵野分区ゴルフコンペを東京バーディークラブで開催します。今年は田無クラブがホストです。ふるってご参加をお願いします。

○10月5日のローターアクトについての卓話の原稿を頂きましたので掲載します。

この度は東京田無ロータリークラブの例会にお招き頂き誠にありがとうございます。また、ローターアクトについて卓話する機会を頂き、誠にありがとうございます。重ねてお礼申し上げます。卓話を務めさせていただきました、東京ワセダローターアクトクラブ会員、国際ロータリー第2580地区幹事のシュードルクロエまいこと申します。今回の卓話は「ローターアクトの活動紹介」と題して、ローターアクトの成り立ちや直近の活動、そしてロータリーへのお願いについてもお話させていただきました。卓話でも触れたローターアクトとロータリーと異なる点については、事務局がないという運営形態、年齢層、職業といった点があり、それらはローターアクトの抱える特有の負担、課題についても関連しています。ローターアクトでの活動を通して複数人をまとめる力や、アイデアを形にする力を養うことができることはローターアクターとして活動する大きなメリットであると考えますが、一方でクラブや地区の運営に関わるほどその負担が大きくなるという組織体制上のデメリットもあります。今年度の地区はできるだけ役員の負担を軽減し、運営の効率化を図るような運営体制への転換を目指しています。この運営体制の転換は簡単なことではありませんが、未来のローターアクターたちが活動を楽しもうるためには重要なステップであると考えています。加えてローターアクトの継続のためにはローターアクターの負担軽減に加えて、ロータリーの皆様のご協力も大変重要です。ローターアクトが独

り立ちをしていくには、やはりロータリアンや別のクラブ、地区の連携が必要です。しかしながら、「人を育てる」視点として指示をだすというよりも、見守ったり手を差し伸べたりといった距離感が成長の機会にもなると思います。そのためにも今回の卓話のお願いの部分では、事業を協力して行うことや、ローターアクトの活動に参加していただきたいといった表現をさせていただきました。例会や活動に参加したり、卓話にご協力をいただくことでロータリーの目的や意義を理解したり、モチベーションを伝えていただくことが、ローターアクトに対しても当事者意識と内発的な動機づけに繋がっていくことと考えております。そういった活動についてもやはり継続して行くことが重要で、そのためにはローターアクトの活動に対して、いつでも来てくれるファンといった立ち位置を作る大切さが挙げられます。その人を通したロータリーへの相談の窓口的な役割は、ロータリーとローターアクトの相互理解と心理的な安全性にも繋がります。そして、そういった人が一人ずつ増えていくことでローターアクトはロータリーファミリーとしての役割を果たしていけるのではないのでしょうか。卓話のお願いの最後でもお伝えした通り、まずはローターアクトの活動に触れるところからが理解と協力の最初の一步となると思います。活動の中で紹介をした地区年次大会はローターアクトの活動の最たるものをアピールする機会です。今年度は沖縄での開催となりますが、ぜひこういったイベントにもご参加をいただければと思います。ローターアクトへのご理解とご協力をいただければ幸いです。今後とも宜しくお願い申し上げます。

2023年10月5日 東京ワセダローターアクトクラブ シュードルクロエまいこ

本日計 13,000 円 / 累計 155,000 円

回 覧

- ◇上記の幹事報告
- ◇他クラブ週報

配布物

※

本日の昼食

福のから

例会予定

- 11月9日(木) イニシエーションスピーチ
齊藤和明会員
- 11月16日(木) 卓話 中村洋司会員
- 11月23日(木) 休会
- 11月30日(木) 卓話 廣本慶一様

SAA・例会場設営担当 (11時50分集合)
<週報担当 浦野利一会員>